Research 調査

景気動向調査

「(山形・秋田)県内企業の景気動向調査」(概要)

① 調査の目的

山形・秋田県内に本社を置く法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しについて調査を行い、景気の動向を把握することを目的とする。

② 調査の方法

すべての質問事項についてDI（Diffusion Index）値を求める。たとえば、各社の業況を示す「自社の業況DI値」の算出方法は「自社の業況DI値」＝（「良い」と回答した企業の割合）－（「悪い」と回答した企業の割合）

③ 調査期間

平成29年５月８日(月)～16日(火)

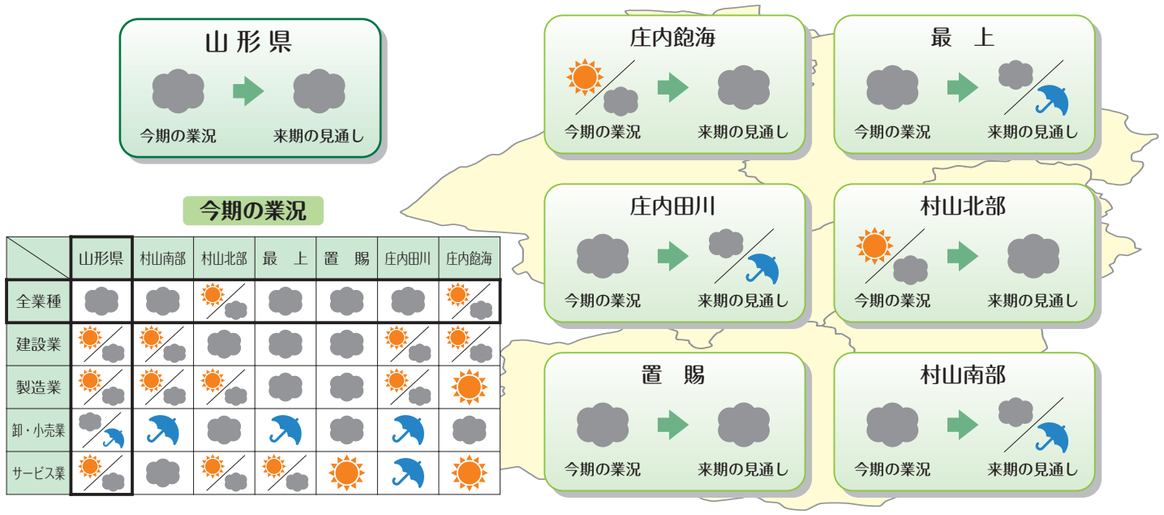
④ サンプル概要

アンケート対象企業	山形682社、秋田633社
有効回答数	山形419社、秋田393社
回答率	山形61.4%、秋田62.1%

特に好調	好　調	まあまあ	不　振	きわめて不振
DI≧30	30>DI≧10	10>DI≧▲10	▲10>DI≧▲30	▲30>DI

▶景気の天気図

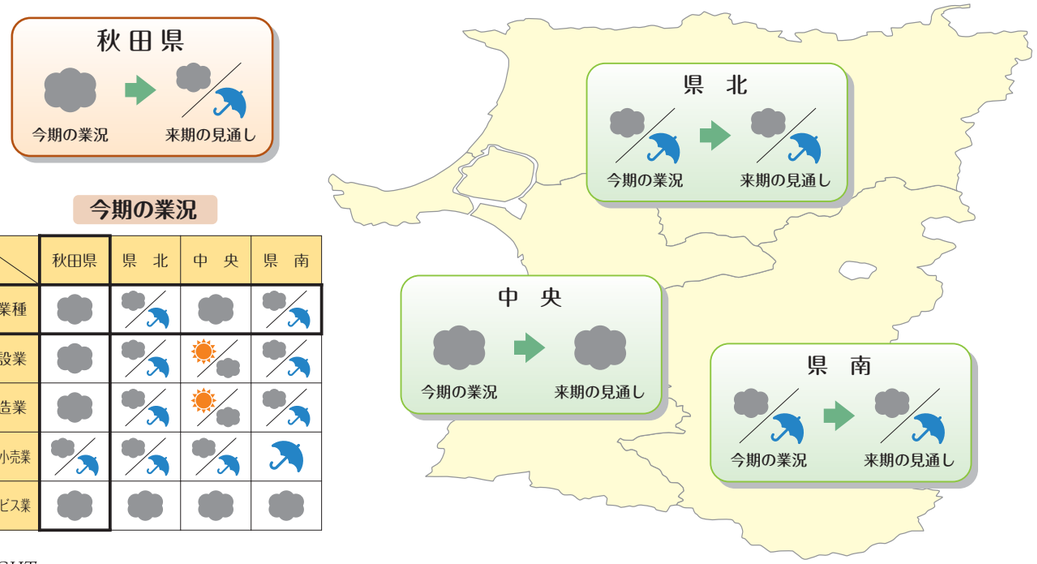
第51回「山形県内企業の景気動向調査」



今期の業況

	山形県	村山南部	村山北部	最　上	置　賜	庄内田川	庄内飽海
全業種	☁	☁	🌤	☁	☁	☁	🌤
建設業	🌤	🌤	☁	☁	☁	🌤	🌤
製造業	🌤	🌤	🌤	☁	☁	🌤	☀
卸・小売業	🌤	☂	☁	☂	☁	☂	☁
サービス業	🌤	☁	🌤	🌤	☀	☂	☀

第24回「秋田県内企業の景気動向調査」



今期の業況

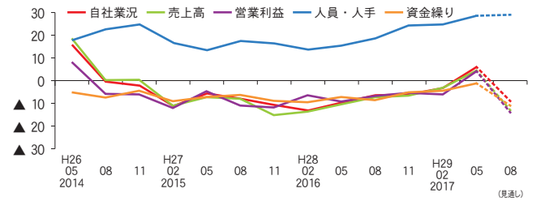
	秋田県	県　北	中　央	県　南
全業種	☁	🌤	☁	🌤
建設業	☁	🌤	🌤	🌤
製造業	☁	🌤	🌤	🌤
卸・小売業	🌤	🌤	🌤	☂
サービス業	☁	☁	☁	☁

▶自社業況の動向

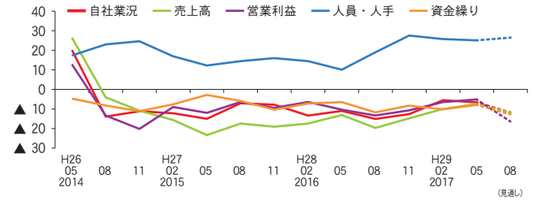
山形県の業況は、「自社の業況DI値（前年同期比）」が6.0（前回調査比9.1ポイント上昇）と**改善**となり、平成26年５月調査以来12期ぶりにプラスに転じた。「各種DI値（前年同期比）」をみると、すべての項目で改善となり、中でも「売上高」「営業利益」の改善幅が大きくなっている。

秋田県の業況は、「自社の業況DI値（前年同期比）」が▲6.6（前回調査比1.1ポイント下落）と**３期ぶりに悪化**した。「各種DI値（前年同期比）」は、「売上高」「営業利益」「資金繰り」が改善した一方、「人員・人手」は悪化した。

図表１　山形「自社業況DI値（前年同期比）」の推移



図表２　秋田「自社業況DI値（前年同期比）」の推移

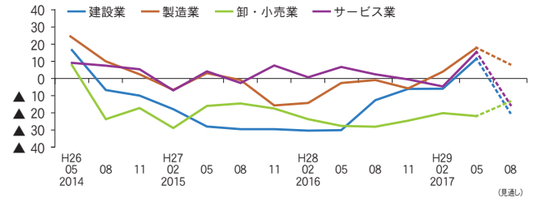


▶業種別の動向

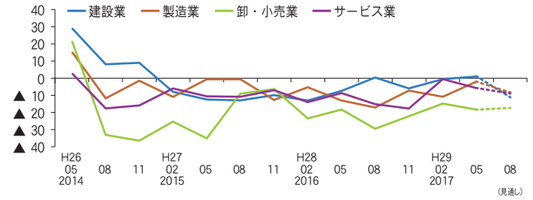
山形県の業況（前年同期比）を業種別にみると、**卸・小売業が悪化**した一方、**建設業、製造業、サービス業の３業種で改善**となった。建設業ではDI値が12期ぶりにプラスに転じた。先行きは、卸・小売業で改善、その他の３業種で悪化の見込みとなっている。

秋田県の業況（前年同期比）を業種別にみると、**建設業で横ばい、製造業が改善**した一方、**卸・小売業とサービス業は悪化**した。先行きは、山形と同様に卸・小売業で改善、その他の３業種で悪化が見込まれる。

図表３　山形・業種別「自社業況DI値(前年同期比)」の推移



図表４　秋田・業種別「自社業況DI値(前年同期比)」の推移

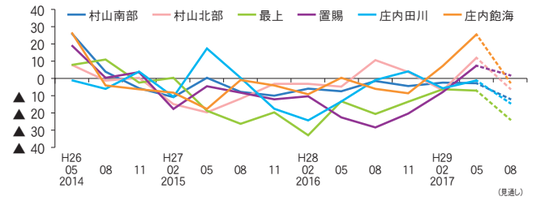
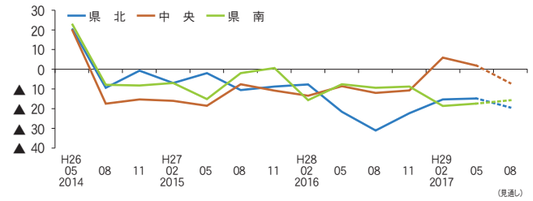


▶地域別の動向

山形県の業況（前年同期比）を地域別にみると、**村山南部と最上でほぼ横ばい**となり、**村山北部、置賜、庄内田川および庄内飽海で改善**となった。置賜では10期ぶりにDI値がプラスに転じた。

秋田県の業況（前年同期比）を地域別にみると、**県北、県南が小幅ながら改善**した一方、**中央で悪化**した。県北では、３期連続で改善となった。

図表５　山形・地域別「自社業況DI値(前年同期比)」の推移



図表６　秋田・地域別「自社業況DI値(前年同期比)」の推移